

【学校教育目標】知・徳・体の調和がとれ、主体的・協働的に行動できる子どもの育成



# 学校だより

鈴鹿市立愛宕小学校  
令和5年11月27日  
No. 22



## 11月15日 児童集会がありました

### ◆4年生が音楽会での演奏曲を発表



12月8日、4年生が鈴鹿市小学校音楽会に参加します。それに先立って、全校児童と4年生の保護者の方に、合唱「ふるさと」、合奏「展覧会の絵より～プロムナード キーウの大門～」を聴いてもらいました。

「ふるさと」は、小山薫堂さんが故郷「熊本」を思いながら作詞した曲で、復興ソングとしてもよく歌われています。「展覧会の絵」は、キーウが平和だった頃、ムソルグスキーが友達を想って作った曲です。



自然災害や戦争の無い世界の平和を願って、子どもたちは発表しました。観客がいることで、適度な緊張感が生まれ、指揮者をしっかり見つめて、真剣に取り組む姿が素晴らしかったです。本番でも更に、4年生全体がひとつにまとまり、きれいなハーモニーを奏でてくれることを期待しています。

### ◆11月はいじめ防止強化月間です ～全校での動画視聴と児童会役員のメッセージ～

平成30年4月1日に施行された「三重県いじめ防止条例」第18条では、いじめの防止等に関する県民の理解を深め、社会総がかりでいじめの問題を克服するため、毎年4月及び11月をいじめ防止強化月間とすることとしています。



児童集会の中で、女子マラソン金メダリスト 野口みずきさんと女子レスリング金メダリスト 土性沙羅さんによる「いじめ防止動画メッセージ」（県教育委員会提供）を全校で見た後、児童会役員、代表委員が「いじめをなくそう」と呼び掛けてくれました。

この機会に、いじめ問題を自分事として考え、いじめが起きない学校、安心して過ごせる学校を作ろうという意識を高めてくれればと考えます。

## ◆◆民生委員・児童委員さんとの交流事業(1年生・栽培委員会)◆◆

11月10日(金)は1年生が、13日(月)は栽培委員会が、民生委員・児童委員の方々と一緒に、お花の苗を植えました。

特に1年生は、ポットからパンジーの苗を出したり、チューリップの球根と苗を鉢に配置良く並べたりする作業が難そうでしたが、子どもたち一人ひとりを温かく見守っていただいたおかげで、とてもスムーズに作業を行うことができました。この鉢植えは、お世話になった6年生の卒業式の時に、会場となる体育館に飾るためのものです。きれいなお花が咲くように1年生がこれからしっかり育ててくれることでしょう。



栽培委員会では、業間休みに、玄関横にある花壇にパンジーとシロタエギク、玄関前の花壇にノースポールを植えました。短い時間でしたが、民生委員・児童委員の方々と一緒に、子どもたちも手際よく植えることができました。玄関周りがぱっと明るくなりました。

## ◆◆11月8日 4年生 鈴浄会の方をお招きして「ごみ処理」の学習 ◆◆

4年生は、社会科「健康な暮らしを守る仕事」の中で、ごみ処理に携わっている方の仕事について学習します。その一環として、鈴浄会の方にご来校いただき、ごみのゆくえやごみ収集車について、お話をいただきました。

各地の集積所を回り、大量のごみを収集車に積み込み、それを一日に何回も回収しているお話を聞かせていただきました。様々なご苦労を感じつつも、私たち市民が安全で衛生的な生活を送ることができるように、大きな役割を果たされていることがよく分かりました。その後、鈴鹿市清掃センターや不燃物リサイクルセンターでのごみ処理の仕組みなども学びました。これまで、何気なく捨てていた「ごみ」ですが、様々な立場の方々が関わり、社会が成り立っていることに気付き、自分たちができること、すべきことを実践する力を身に付けてほしいと思います。



## ◆◆11月11日 第2回海岸清掃ボランティア◆◆



6年生が廃棄された重いタイヤを回収してくれ、地域の方が大変喜んでくれました。



今年度2回目となる地域づくり協議会環境安全防災部様主催の取組です。今回は、6年生児童が誘い合って、たくさん参加してくれました。愛宕の未来を担うこういった子どもたち、頼もしいですね。